

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年5月27日（木曜日）			開会	9:55		会議場所	別海町議会 委員会室2・3						
				閉会	14:00									
委員の出欠	1 番	横田 保江	出席	6 番	大内 省吾	出席	7 番	木嶋 悦寛	出席					
	10 番	小林 敏之	出席	14 番	佐藤 初雄	出席								
出席説明員	総務部長			総務部次長兼総務課長			総合政策課長			ふるさと応援・情報化推進室長				
		浦山 吉人	出席		入倉 伸顕	出席		寺尾真太郎	出席		松本 博史	出席		
	財政課長			税務課長			防災交通課長			尾岱沼支所長				
		角川 具哉	欠席		伊藤 輝幸	欠席		麻郷地 聡	欠席		福原 義人	欠席		
	西春別支所長			総務課主幹			総合政策課主幹			ふるさと応援・情報化推進室長代理				
		田村 康行	欠席		齋藤 陽	出席		皆川 学	欠席		山田 哲哉	出席		
	防災交通課主幹			総務課主査			総合政策課主査			財政課主査				
		深川 淳一	欠席		池田 大海	出席		大森 圭介	欠席		佐藤 貴也	欠席		
	財政課主査			税務課主査			税務課主査			防災交通課主査				
		戸野 昌雄	欠席		伊藤 武史	欠席		高橋 克彦	欠席		武田 聖士	欠席		
	防災交通課主査			西春別支所主査										
		相馬 儀彰	欠席		佐藤 政士	欠席								
	選挙管理委員会		書記長		書記									
				入倉 伸顕	出席			池田 大海	出席					
	出納室		会計管理者		出納室長									
				中村 公一	欠席			佐々木いづみ	欠席					
	監査委員事務局		監査委員事務局長											
				千葉 宏	欠席									
	別海消防署		別海消防署長		別海消防署副署長		別海消防署副署長兼予防課長							
				山田 勝人	欠席			山桑 貴光	欠席		西塚 隆幸	欠席		
	教育委員会		教育部長		教育部次長兼生涯学習課長他		指導主幹		指導主幹					
				山田 一志	出席			石川 誠	出席		相澤 要	欠席	稲村 和典	欠席
	指導参事				学務課長兼学校給食センター長		学校教育課長		中央公民館長					
				吉光寺 勝己	出席			宮本 栄一	出席		池田 卓也	出席	新堀 光行	欠席
西公民館長				東公民館長		図書館長・郷土資料館長他		学校教育課主幹						
			田村 康行	欠席			福原 義人	欠席		堺 啓	欠席	堀込 美穂	欠席	
生涯学習課主幹				中央公民館副館長		西公民館副館長		東公民館副館長						
			戸田 博史	欠席			小村 茂	欠席		木戸口 誠	欠席	立澤 雅彦	欠席	
郷土資料館主幹				学務課主査		学務課主査他		学校教育課主査						
			石渡 一人	欠席			佐藤 亮	出席		大山 晋作	欠席	高津 寛人	欠席	
生涯学習課主査他				生涯学習課主査		学校給食センター主査		図書館主査						
			上杉 大洋	出席			恒川 敦史	欠席		平下 奈津子	欠席	吉田 美奈子	欠席	
委員外の出席	議長		西原 浩				合計		1名					
事務局職員	事務局長		小島 実		主幹		入田 浩明		合計		2名			
傍聴者数	一般		0名		報道関係者		0名		合計		0名			

### 会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。		
委員長 7番 木嶋	9:55 開会		
	出席委員5名、委員外1名、会期1日		
委員長 7番 木嶋	挨拶		
	【総務部所管事務調査】		
総務部長 浦山	報告		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒気帯び運転を行った本町職員に対し、5月19日付で3か月間停職とする懲戒処分をおこなった。</li> <li>以後、このような事態を起こすことがないように再発防止に努める。</li> </ul>		
	議事1 所管事務調査について		

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策について

資料により説明及び委員長からの事前質疑への回答

1, 隣接市町において、市町の感染事例が発生する中での感染防止体制について  
・管内で増加しているということを受け、感染予防あるいは蔓延防止のため、5月15日から5月31日までの間、町内各施設を臨時休館とする措置を行っている。

また、施設の中で一部の公園内に設置をしているバーベキューハウスについては、人と密になるということも想定されることから、施設の臨時休館に先立ち、5月11日から利用停止としている。

- ・町民に対する注意喚起の町長メッセージの新聞折込、ホームページによる発信。
- ・町立別海病院では、中標津保健所からの要請に基づいて、5月14日から新型コロナウイルス感染症陽性患者の受け入れを行っている。
- ・受け入れ状況については、毎日ホームページで公表している。
- ・北海道の感染情報の公表に基づき、町民の感染情報の報道があった場合はホームページに公表する。

2, ワクチン接種を進めるに当たり、役場職員の動員に関してのリスク管理をどのように考えているのか

- ・基本的な感染対策を改めて徹底する。
- ・作業前後における検温、対象の把握や、マスク着用それから定期消毒など基本的な行動の徹底
- ・接種会場内での非接種者と対峙する場面でのアクリルパーテーションの設置
- ・職員のフェイスガードの着用
- ・使用備品の適宜消毒の実施
- ・接種事務出役の職員については、事務従事後は直ちに帰宅をすることとし、手洗いがい着替え消毒などによる感染防止策に努める。

また、医療従事者枠以外の一般職員に対するワクチンの接種については、接種の優先順位や、ワクチンの配分スケジュールを勘案すると直ちには行えないという状況になっているが、今後予定されている接種日程の中で、接種状況に応じて少しずつ組み入れていきたいと考えている。

3, 緊急事態宣言発出による休業及び自粛要請の補償

- ・北海道において、16日から31日までの期間で緊急事態宣言が発令され、北海道が区域指定する措置区域に本町も指定されるということから、町内の飲食店などが営業時間短縮等の要請対象となっている。
- ・北海道においては、要請の協力事業者に対し、1日当たりの売上高に応じて2万5千円から7万5千円の支援給付金を予定。
- ・国においても、業種を問わず売上げが50%以上減少した事業者等の支援金として、月次支援金という制度が新たに創設された。
- ・これらの事業につきましては、商工会と共有するとともに町のホームページにおいても概要を周知する。
- ・町では現在商工会と協議を進め、今後の経済支援対策の基礎資料とするための、アンケート調査を進めていると。アンケート調査については、昨年に行った調査に準じている形になっており、売上の状況について確認をさせていただく。
- ・この調査を商工会と共同実施することで、今後の経済支援策や地域活性化事業に共通して検討を進める。

4, 今後さらに悪化することが予想される地域経済に対する取り組みなど、町としての考え方

- ・今後の動向により、昨年も実施したような地域中小企業の支援対策であったり、地域の経済活動の支援事業というものも当然視野に入れている。
- ・臨時交付金等も活用も視野に、今後の状況を注視していきながら、商工会と協議し取り組みを進めていきたいと考えている。

5, コロナ関連のホットラインの開設は考えているか

- ・ワンストップではないがコロナ関連の各種相談電話については役場代表まで受けた後、

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

		速やかに関係部署につなぎ、きめ細かく対応させていただく。 また、ワクチン接種に関することにつきましては、町民保健センターに専用ダイヤルを設けて対応。
委員長	7番 木嶋	質疑
委員	14番 佐藤	・65歳以上の方の無料バス券の範囲理解や周知方法。 ・コロナ対策の対策本部の開催手順と開催頻度。 ・情報を速やかに共有するための考え方は。
総務部長	浦山	・バスの運行については、予約券を送付する際に、対象者となる方にあわせてバスの運行のお知らせをする書面を送付する。 ・基本的には、地域生活バスを走らせている各方面、接種希望者が多くなると予想される日曜日に運行する。 ・町内の情報共有のための体制の構築については、都度、町としての方針を決定する際や情報を共有する際、あるいは事業を施行するための内部協議を行うということに対して都度実施している。
委員	14番 佐藤	・経済支援対策として融資も含めて今後どのように考えているのか。
総務部長	浦山	・感染が拡大している中での対策と中長期にわたる対策になると思うが、ワクチン接種が始まる中で、今後の感染者の発生状況を注視しなければならないが、現在は感染を抑えるための対策になると考える。
委員	10番 小林	・支援金は国と道は両方もらえないのか。
総務部長	浦山	・基本的に異なる支援策である。道は休業要請に対する協力金で、国の月次支援金は条件が整えば対象になる。
委員	6番 大内	・医療従事者は進捗率77%となっているが、5月28日までに終わるのか。
総務部長	浦山	・送迎バスに何らかの理由で乗れない人の対応は。 ・医療従事者については、1回目についてはほぼ完了する。 ・送迎バスについては、専用相談等のダイヤルで個別に相談対応と考えている。
委員	6番 大内	・基礎疾患対象者は傷病によって違うと思うがその辺もおさえてやっていくのか。
総務部長	浦山	・基礎疾患の定義は細かいので、別途資料を提出する。
委員	2番 横田	・ワクチン受けない人が後から受けたらといった場合にはどうするのか。
総務部長	浦山	・キャンセルの状態によるが、予約を希望することであれば必ず接種していただくことで検討することとなる。
委員長	7番 木嶋	・障がい者通所施設の従事者が対象になったが、資料のどこに当てはまるのか。
総務部長	浦山	・高齢者の方々の状況を見ながら、新たに枠を確保することになる。
委員長	7番 木嶋	・厚労省から一番最初にきていた通達の中に、高齢者施設には障がい者施設も含まれると明記されているが、最初外されていた経緯がある。町はワクチン接種を計画していく中で聞き取りとか独自でも考えていくことをやっていかなければならなかったのではと思う。対策については、今回のことも反省点として検証して積み上げていきたい。
総務部長	浦山	・事業を実施するうえで検証するのは重要だと思うので、委員長の意見は福祉部に伝えさせていただく。
議長	西原	・6月5日から本格的に接種が始まるが、役場職員も応援に入ると聞いている。応援職員も医療従事者に準じてという考えにはならないのか。
総務部長	浦山	・キャンセル待ちのはがきは何名くらい作成しているのか。 ・職員の優先接種については、ワクチンの配分量が決まっている中での優先順位は高齢者になるので難しい。今後、接種が始まっていく中で、検討することとなる。 ・キャンセルはがきを送る総数1298人。
		11:15 休憩
		11:25 再開
委員長	7番 木嶋	(2) ふるさと応援制度推進事業について
ふるさと応援・情報化推進室長	松本	資料により内容説明
委員長	7番 木嶋	質疑
委員	6番 大内	・企業版のふるさと納税に関する考え方は。
ふるさと応援・情報化推進室長	松本	・企業版ふるさと納税は、研修等に参加して事業の可能性を模索している。

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進展があれば報告する。</li> </ul>
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別海町を知ってもらうことが非常に重要だと思う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンサーの人たちが結構別海町のことを書いてくれる人がいる。</li> <li>・別海町の認知度をあげて寄付につなげていくことができればいいと思う。</li> </ul>
ふるさと応援・情報化推進室長 松本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発信していただける方の事業費も検討している。</li> <li>・コストパフォーマンスに優れているので試験的に進めていきたいと考えている。</li> </ul>
	12:03 休憩
	12:57 再開
委員長 7番 木嶋	(3) 別海町地球温暖化対策実行計画について
総務課主査 池田	資料により内容説明
委員長 7番 木嶋	質疑
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の推進法が成立したことによって、この計画自体の変更や見直しは。</li> <li>・一人一人が意識して取り組むということの中では、産業の部分とか地域全体の計画は必要になってくると考える。単なる事務事業だけではなく、努力義務となっている区域施策編の策定に向けて、管内で協力し策定するような取り組み方も必要になってくるのか。</li> </ul>
総務部次長 入倉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策推進法が改正され、これから取組が具体的に進んでいく中で、計画の見直しについては、今後の動きを注視していきたい。</li> <li>・産業全体の計画についても、これから具体的に国や県の動きに注視しながら、全町的に必要なことがあれば、検討していきたい。</li> </ul>
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全産業に関連があり、非常に重要な計画になってくるので、継続して、調査したい。</li> <li>・また、引き続き報告していただけることは、積極的に報告していただきたい。</li> </ul>
総務部次長 入倉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりました。</li> </ul>
委員長 7番 木嶋	その他 令和3年度における新規奨学金という資金支給者の状況
総務課主幹 斎藤	資料により内容説明
委員長 7番 木嶋	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	総務部 13:12 終了 休憩
委員長 7番 木嶋	13:16再開 委員長挨拶
	【教育委員会所管事務調査】
	議事1 所管事務調査について
教育部長 山田	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について
	口頭説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」に基づいて、感染防止対策を徹底して臨時休業することなく、学校教育活動を行っている。</li> <li>・学校行事は、運動会、体育祭、修学旅行や宿泊研修等について全学校で延期。</li> <li>・部活動及び少年団活動について、中学校の部活動及び小学校少年団活動については、根室管内の感染状況、拡大状況を鑑み、今回の緊急事態宣言前に町独自に5月13日から5月31日まで、活動を自粛するよう学校に要請・通知済。</li> <li>・町の社会教育施設及び体育施設、学校開放事業についても、管内の感染拡大状況鑑み、同様の日程で臨時休館を決定。</li> <li>・図書館は休館中貸し出しサービスということで、実施もしております。</li> <li>・公民館等で5月に予定されていた寿大学の入学式等の事業、イベントについては、全て中止及び延期しているが、福祉牛乳の供給基地として利用しているものについては通常通り。</li> <li>・期間が延長された場合、関係施設の閉鎖期間を、同じく延長するという考えである。</li> <li>・部活動少年団活動について、緊急事態宣言期間の31日まで、原則禁止としているが、6月中旬から中体連等の全道・全国につながる地方大会が開催される。子供たちの怪我防止のための練習という観点からも、大会開催の概ね14日前から大会終了までの間は活動等の再開を認めたいというふうに考えている。</li> </ul>
	この対応については、高体連及び中体連に参加する活動に限り、活動は認められておりましたので、道の通知に基づき対応するものであり、現在、管内校長会でもこのことについて

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

		<p>て、協議調整をしたものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別海中央中については、これまでも町体等の施設を練習場所として利用してきた経緯もあるので、学校教育活動に伴う町有体育施設の部分的な利用については、許可をしたいと考えている。</li> <li>・正式に決定された後に、各学校や関係団体に周知し調整したいと考えている。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言が出て活動が制限されている中で、それが直接原因かどうか分からないが、不登校傾向の子がふえているのかなと。</li> </ul> <p>実際に、うちの事業所でも、三、四人が不登校の傾向があるようだ。</p> <p>このウイルス感染症対策はやらなきゃいけないだろうけども、やはりそうした子供たちの様子をきちんと見て、また、心のケアであったりとか、いろんな部分を充実していかなければならないのかなと思っている。</p> <p>そのあたり、報告なり受けているか、それとも対策がこれから必要だと思っているのか。</p>
教育部長	山田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会に報告等はない。</li> <li>・いずれにしても各学校には、特に子供の様子には注意をしてくださいというようなことで、校長会ですとか教頭会の会議の場を通じて、しっかりやってもらうということで、要請しているので、その対応は適切にやられていると思う。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もし可能であれば、そういった情報がないですかと確認はしていただきたいと思う。</li> <li>・ごく一部のことだと思うが、重要なことだと思う。</li> </ul>
教育部長	山田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長会等会議がありましたら、その中で改めて各学校にはお話ししていきたい。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<p>(2) 北海道別海高等学校の教育支援事業通学バス助成事業</p>
学務課主査	佐藤	<p>資料により説明</p>
委員長	7番 木嶋	<p>質疑</p>
委員	10番 小林	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月開始というのは何か根拠はあるのか</li> </ul>
学務課主査	佐藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行制度は半年ごとの支給が1番多くなっており、上半期分は9月に支給するため、すでに事務手続を進めることもあるので、それについては現行制度のまま進め、下半期について新たに始まることから制度を新たに追加できればと考えている。</li> <li>そのことから、上半期分が終了した10月以降ということで設定した。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入と同時に申請を受けることはできないのか。</li> </ul>
学務課主査	佐藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同時の手続きについて、制度上要綱の改正や各関係機関との調整ができれば可能であると考えているが、資料に記載したとおり各関係機関との整理が必要なので、今後の検討については、手続も含めて考えていこうと思っている。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多分それが1番いいんだろうというふうに思いますので。</li> <li>負担感というか、不便なところもなくなってくるのではと。</li> </ul>
学務課主査	佐藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の手続は通学状況について、別海高校に確認していただく必要がある。</li> <li>高校を通さない場合は、教育委員会ですら確認後に別海高校に確認作業を行うことが必要となるので、事務負担等もふくめて検討していきたい。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押印省略であったり、電子データのやりとり等を活用することで、手続の簡略化も検討していくべき。行政手続上のものでくるが、いい方向に向けたい。</li> </ul>
教育部長	山田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス券を購入した保護者が直接町に持ってきて申請すると、町の方ではその本人が高校に在籍しているのか確認しなきゃいけない。購入したバスの定期が通学区間と整合し問題なければお金を支払う。</li> <li>今は高校のほうで一括して手続をすることによって、簡略化している。</li> <li>逆に町が申請を受けると手間が増える実態を御理解をいただきたい。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際、定期を購入する対象者は何人程度いるのか。</li> </ul>
学務課主査	佐藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成を受けている方は令和2年度で150人。</li> </ul>
委員長	7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一番大事なものは利用する人に最大のサービスが提供されるということなので、そこに向かって皆さんがどう動いていくかということを整理してもらいたい。</li> <li>・当然、改善の余地は残る可能性もあると思うが、調査はいったん終了ということにしたい。</li> <li>・よろしいですね。</li> </ul>
委員	一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>

## 令和3年第4回総務文教常任委員会 要点記録

委員長	7番	木嶋	議事2 その他
生涯学習課主査		上杉	(1) 生涯学習センターについて
			資料により説明
委員長	7番	木嶋	・公衆無線LANで、ぶらとを例にすると非常に使いづらい無線LANが入ってる。 15分ぐらいで切れてしまうので、再度接続しなければならない。 当然、利用者数によるとは思うが、無線LAN整備に関する構想について説明を。
			・総務省所管の補助金により整備を予定している。 災害時における情報インフラ整備を掲げ、避難者等の安定的な情報収集・発信につながるよう取り組むことが要件となっている。もちろん、平時においても行政、観光情報等の取得あるいは施設利用者の利便性向上に寄与するものとして想定している。 御指摘のあった接続に関する設定としては、そういった要件の中でできるだけ多くの人が利用できるような設定として、いわゆる接続時間の設定がひとつ、あともう一つは利用に関しての認証が必要な状況となりますが、以前に災害時の対応ということでファイブゼロジャパンの話をさせていただきましたが、そういった多数の人がご利用をするような時には共通のSSIDを用いて認証作業するような対応を現在想定して進めている。 ・しっかり利便性を重視した形で、進めていただけたらと思う。
委員長	7番	木嶋	議事2 その他
委員長	7番	木嶋	(2) パイロットマラソンについて
教育委員会次長		石川	口頭により説明
			・第43回別海町パイロットマラソンの中止について、これまでの経過を説明させていただきたい。 ・事務局は感染対策をいろいろと考えながら、講習も受けながら、準備を進めてきた。 ・4月24日開催の第1回実行委員会にて、本年度の開催の可否について議論。 全国からランナーを迎えるイベントは、感染リスクが高過ぎるという意見がほとんどで、多くの役員やボランティアを要する大会でもあり、関係者の安全を確保するのは非常に大変などの意見でありました。 しかし、パイロットマラソンはマラソンシーズン終盤の大会であるため、もう少し、感染状況を見きわめや、他管内や道内のマラソンの開催状況を把握して申し込み開始をぎりぎりまで待って、5月末から6月上旬までには判断することとなった。 ・その後、感染状況は御存じのとおりとどまることなく、国内、道内だけでなく、管内においても感染者が増加している状況であり、道内の主要大会においても、9月までのほとんどのマラソン大会が中止となっている状況。 以上の状況を鑑み、昨日、書面ではありましたが、第2回目の実行委員会を開催し、改めて、開催の可否を審議したところ、町教育委員会以外の14名全員が中止やむなしの意見であり、その結果を踏まえ、関係各位に中止の連絡事務を行っているところです。 質疑なし
委員長	7番	木嶋	閉会挨拶
			14:00 閉会